



○ 駅家西小学校の5年生が、地球温暖化解決に向けて取り組みます！

※1：福山都市圏交通円滑化総合計画では、学校TFPを施策の1つとして取り組んでいます。(参考資料参照)

▼各STEPの概要

回	概要
STEP1	<b>問題・原因を知る</b> ・環境問題全般と地球温暖化について知る [地球温暖化実験] ・クルマから排出されるCO <sub>2</sub> が多いことを知る
STEP2~3	<b>対策・方法を考える</b> ・CO <sub>2</sub> を削減するためのクルマに代わるプランの作成
STEP4	<b>提案する</b> ・削減効果の持続を目的とした 「かしこいクルマの使い方」を考える

【授業の様子(例)】

STEP1

地球環境問題全般と  
地球温暖化について知る

問題・原因  
を知る



STEP1 動機付け

普通の空気と排気ガスが入った容器に赤外線ランプを放射し温度差を計測、CO<sub>2</sub>による温暖化の影響を知る

STEP2~3

クルマからのCO<sub>2</sub>を減らす  
方法(行動プラン)を考える

対策・方法  
を考える



STEP2 実行意図

保護者の方のクルマを使った行動から、CO<sub>2</sub>を削減するための行動プランを考える



STEP3 実践

自ら考えたCO<sub>2</sub>を削減するための行動プランを整理して、保護者の方に実践してもらえるようお願いする

STEP4

地球温暖化を解決する方法  
(かしこいクルマの使い方)  
を考える

体験・発表・提案  
する

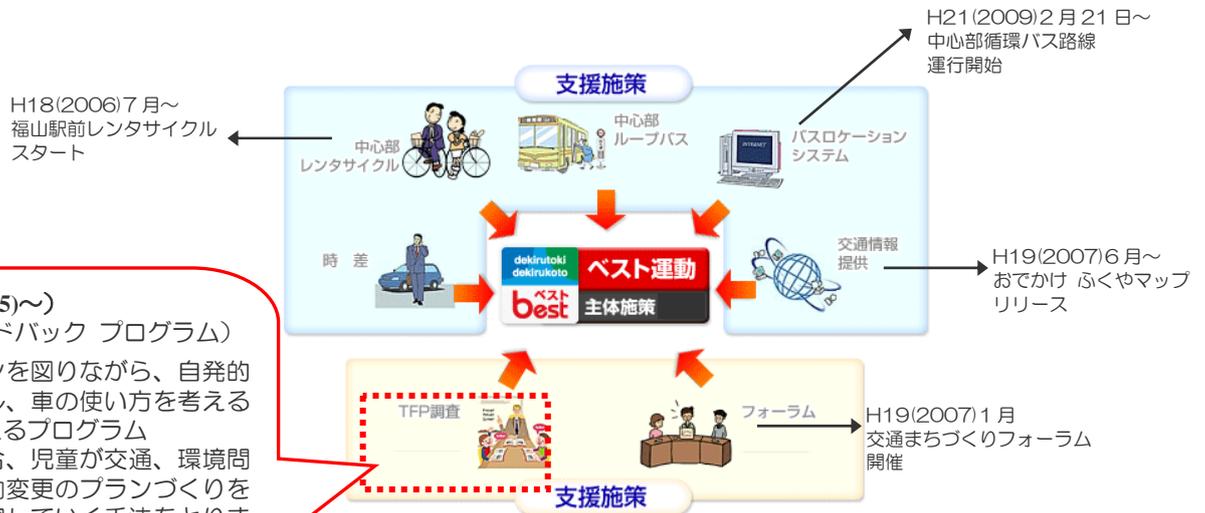


STEP4以降 効果把握等

自ら提案した行動プランによるCO<sub>2</sub>削減量を知り、「かしこいクルマの使い方」を継続してもらうためのメッセージシートを作成

◆福山都市圏交通円滑化総合計画の取り組み

- ・福山都市圏交通円滑化総合計画推進委員会では、渋滞緩和と地球温暖化防止を目的に、ノーマイカーデーの通年実施方策である「**備後のCO<sub>2</sub>削減『ベスト運動』**」を**主体施策**として推進しています。
- ・『ベスト運動』に、より多くの方が参加していただくため、**習慣となっているクルマ利用**を見直していただく“きっかけ”として「**学校TFP**」を**支援施策**として位置づけています。
- ・今回の取り組みは、小学校でTFPを実施するものです。



**TFP (H17(2005)～)**  
 (トラベル フィードバック プログラム)  
 コミュニケーションを図りながら、自発的な行動の変化を促し、車の使い方を考える“きっかけ”を与えるプログラム  
 学校TFPの場合、児童が交通、環境問題の学習と交通行動変更のプランづくりを行い、保護者へ提案していく手法をとります。

まずは「月に1回」できることから始めてみませんか？

**自分の通勤方法を考える！それが「ベスト運動」です！**

**自転車通勤**

自転車通勤ならCO<sub>2</sub>の排出量は**ほぼ0%**  
※朝タラッシュ時マイカー通勤との比較

**時差出勤**

渋滞していないからCO<sub>2</sub>の排出量は**1/2**  
※朝タラッシュ時マイカー通勤との比較

時間もずらせばスイスイ進むわ

**例えば月に1回こんなこと…**

**公共交通機関の利用**

CO<sub>2</sub>の排出量は鉄道なら**約1/7**、バスなら**約1/2**  
※朝タラッシュ時マイカー通勤との比較

**相乗り**

相乗りする人数が増えれば増えるほど**効果大!**